

# 緊急時 対応マニュアル

—令和4年度—

- 1 地震発生時の対応
  - 【在 校 時】
  - 【登・下校時】
  - 【自宅、校外】
- 2 地震発生後の対応
- 3 避難所開設時の対応
  - 【職員勤務時】
  - 【職員不在時】
- 4 地震が発生した時の対応
  - (校外での活動時の対応)
- 5 児童安全確保に対する緊急対応マニュアル
  - (不審者侵入による事故発生)

習志野市立実籾小学校

# 1 地震発生時の対応

【在校・在園時】

習志野市立実籾小学校

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○児童へ指示 「机の下に入って頭を守れ！」  ○自身の安全確保 ヘルメットの着用 電気や火を消す カーテンをしめる 出入り口をあける	<教室内> ◎机の下にもぐる 対角線の足を持つ 防災頭巾を被る 目・顔を覆う  <室内> ◎壁・窓から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意  <校庭・屋外> ◎建物や塀から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 ◎近くの教師のところへ集まる ◎教師の指示をよく聞く
◇安全確認	○被害状況の確認 ○避難経路の安全確認 ○負傷者の確認と救護 ○現在の状況を放送する	◎余震に備え、放送まで静かに待つ 避難場所の選択：①校庭 ②教室待機 ③教室＋体育館 ④広域避難所
◇避難・誘導	○緊急放送の内容を確認、伝達 ○避難経路を児童に指示 ○避難場所への誘導、人数確認	◎「おかしも」の実行 上履きのまま避難 ガラスや転倒物、火災等に注意 助け合い静かに避難場所へ避難
(情報収集)	○地域や通学路の状況把握 (出火・倒壊・道路損壊・液状化等)  市教委に報告 ○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	  ☆△テレビ・市内放送等で情報収集  
◇情報発信	○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報を全校一斉メール、電話連絡で発信学校や地域の被害状況	☆△学校からの全校連絡メール確認し内容に従って行動する 保護者同士での連絡をとりあう むやみに学校に電話をしない



## 【登校・下校時】

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○校地内にいる子供の安全確保	◎建物や壁・塀から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 走行中の自動車等に注意 ◎登・下校時には帽子を必ず被る ◎近くの大人の指示をよく聞く
◇避難・誘導	○校外の子供の状況を確認 ○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	◎自分の居場所から判断し、 自宅または学校へ避難する 自宅に保護者がいない時は学校へ ◎危険なところに近づかない 古い建物、ブロック塀、自動販売機 傾斜地、テニスコート脇水路、 道路のひび割れ、狭い道、 倒れたり倒れかけたりしているもの 垂れ下がった電線等
	 	☆家庭での約束を決めておく （通学経路・避難場所等）

## 【自宅、校外】

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○児童の安全確認と安全確保  ○学校への連絡	◎あわてて外に出ない ◎壁・窓から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意
	○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	◎危険なところ（上記）に近づかない  ◎家族との約束の場所や近所の知人宅・学校へ避難する
		 ☆家庭での約束を決めておく （避難場所・経路等）



### 3 避難所開設時の対応（小学校）

#### 【職員勤務時】

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
<p>◇児童の避難場所確保</p> <p>◇情報発信</p> <p>◇施設開放</p>	<p>○児童の安全を確保し、居場所を作る ・感染症拡大予防の観点から居場所については十分に検討する</p> <p>○引き渡し場所の新規設置と引き取り人への連絡→HP、連絡メール等</p> <p>○体育館の開放 ○開放する施設を明示する（順位）</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;"> <p>1 校庭 2 体育館 3 特別教室 4 普通教室、</p> <p>以下、現状に併せて判断 ※保健室・和室は開放しない（負傷者等に対応するため） ※校長室・事務室・職員室は開放しない（関係機関との連絡のため）</p> </div>	<p>☆引き渡し場所を確認し、引き取る</p> <p>△施設の開放場所を確認し避難する。 △開放以外の場所には立ち入らない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※感染症拡大予防対策を講じる ※高齢者が和室を優先使用する ※負傷者は、保健室を中心に手当をする ※ベットがたりない時は、体育館のマットも使用</p> </div> 
<p>◇名簿作成</p>	<p>○☆△避難者名簿を作成する</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>名前・住所・年齢 性別 etc.</p> </div>	<p>△避難者名簿を作成する △名簿は町会・自治会単位で作成する △名簿に必要事項を記入する △避難者の自治組織の立ち上げ</p>
<p>◇自治組織立ち上げ</p>	<p>○☆△避難者の自治組織の立ち上げ支援</p> <p>○☆△各地区防災倉庫内の物品の配布</p> <p>○☆△広域避難場所（日大実籾校舎）への案内・誘導</p> <p>○市安全対策本部、市教委、近隣校との連絡</p> <p>○☆△施設の安全点検、仮復旧</p> <p>○保護者や外部からの問い合わせ対応</p>	<p>※各町会防災倉庫からの非常備品掌握</p> <p>△施設の安全点検、仮復旧</p> 

## 【職員不在時】

主な対応	教 職 員	子供◎・保護者☆・地域△
<p>◇事前協議</p> <p>◇施設開放</p>	<p>○職員不在時の対応の打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館利用団体 （体育館開放）</li> <li>・ 実籾連合町会</li> <li>・ 社会福祉協議会</li> <li>・ 赤十字</li> <li>・ 郷の会</li> <li>・ 実籾学童</li> </ul> <p>等の各種組織・団体</p> <p>○学校職員は、学校に到着次第地域と協議し避難所の開設や運営を支援する。</p>	<div data-bbox="930 264 1473 465" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  <p>☆△学校と職員 不在時の対応について 協議しておく。</p> </div> <p>☆△学校と職員 不在時の対応について 協議しておく。</p> <p>☆△体育館を解錠し避難者を受け入れる</p> <p>※避難者増加の際は、開放順位に従い校舎を開放する （感染症拡大予防の観点も判断材料とする）</p> <p>※広域避難所との連絡と誘導</p> <p>△開放施設以外には立ち入らない</p>
	<p>※鍵の所持団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館入り口 ..... 体育館利用団体</li> <li>・ 職員玄関 現在はなし。アラーム解除の必要有り</li> </ul>	



実籾地区は各町会ごとに防災倉庫は充実していますが、避難所としての実績はありません。皆様の協力が不可欠となります。よろしくお願ひします。

## 4 地震が発生した場合の対応（校外での活動時の対応）

◎下見の段階にしておくこと

- コース内、施設周辺危険個所の把握（ハザードマップで津波浸水域、土砂災害警戒区域の確認）
- 施設の非常口、避難経路、避難所、避難場所の確認（高台等高所の確認）
- 現地近隣病院の確認（災害拠点病院の確認）

◎携行品の確認

- 携帯電話
- 携帯来示
- 懐中電灯（できれば各クラス3つ以上）
- 応急セット

〈引率教職員の対応〉

地震の発生

自分の身・児童の身の安全確保

- ・教職員がけがをしないように注意する。
- ・揺れは、ほとんどの場合1分以内に収まる。
- ・緊急地震速報が間に合わない場合の方が強い揺れ。

（揺れが収まるのを待つ）

○一時避難行動指示

○交通機関を利用時は、乗務員の指示に従うよう指示

（エキスパートラーを考慮し、積極的に避難する場合もあり）

○見学施設利用時は、係員の指示に従うよう指示

○情報端末の電源を入れる

揺れが収まる

安否確認

地震関連情報収集

※けが人発生や、予期せぬ状況にあうなど、場合によっては消防（119番）や警察（110番）に連絡

現地本部設置

避難誘導

○避難の判断をする⇒海に近い、海拔が低い場合は、高台等高所へ避難

○正常化の偏見に陥らず、根拠のない甘い判断を下さず、十分すぎる安全を確保

○安否確認を継続実施

避難後の対応

学校へ連絡

- ① 所在位置について
- ② 児童の安否について
- ③ 引率職員の安否について
- ④ 備蓄品状況
- ⑤ 今後の対応確認

大規模災害時は、訓練時と違った様々な想定外のことが起きます。判断に迷うことも発生しますので、その時は一人で判断せず、二人以上で判断しましょう。

# 5 児童の安全確保に対する緊急対応マニュアル（不審者侵入による事故発生）

## 1 全体の流れ

- ・職員室・事務室に通報
- ・非常ベルを鳴らす

**事故発見者**

**通報をキャッチした職員**

**110番通報 警察474-0110**  
 実籾小学校の〇〇です。  
 刃物を持った男1人が教室に乱入し、児童数名が負傷しました。緊急出動願います。  
 住所は習志野市実籾1-25-1  
 電話番号は474-1266です。

- ① 笛・大声で職員に連絡
- ② 児童の救護・保護
- ③ 避難指示
- ④ 不審者対応

**校内緊急放送（事務室・放送室）**  
 ただいま、〇年〇組に市長さんがこられました。対応をお願いします。職員は（緊急対応）マニュアルにより対応して下さい。全校児童は先生の指示に従ってください。繰り返しします。

現場に近い職員は直ちに現場に急行し児童の安全を確保する。

警察署（110番）通報

教頭  
事務  
栄養士

**校長・教頭  
教務・事務**  
**校内対策本部（校長室）**

校長  
事務

教育委員会への一報  
451-1133

**119番通報 東消防署 472-1498**  
 救急です。実籾小学校の〇〇です。刃物を持った男に児童〇名が刺され負傷、多量に出血しています。至急、救急車を要請します。住所は実籾1-25-1、  
 電話番号は474-1266です。

- 1 緊急放送で児童へ避難指示
- 2 全職員への行動指示
- 3 対策本部に情報伝達係を指名する。

**委員会への報告**  
 実籾小学校の〇〇です。学校事故の第一報です。〇時〇分、刃物を持った男〇人が、〇年〇組に乱入、〇人の児童が刺されました。110番、119番通報し、現在、救助活動と不審者への対応をしています。指示と応援をお願いします。

**連合町会 堀田会長**  
**吉田 PTA 会長**  
**日大実籾校舎管理棟 474-2805**  
**市危機管理課 453-9211**

**全職員による対応**

校長・教頭	教務主任	学年主任 学級担任	学校技労士	養護・栄養士	事務職員等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・陣頭指揮</li> <li>・職員への連絡調整</li> <li>・被害児童の家庭訪問</li> <li>・外部機関との連携</li> <li>・報道機関への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係保護者への連絡</li> <li>・PTA役員への連絡</li> <li>・全保護者への連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難誘導</li> <li>・安全確認</li> <li>・安全指導</li> <li>・保護者への引き渡し</li> <li>・被害児童の家庭訪問等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場へ直行</li> <li>・不審者への対応等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急処置</li> <li>・救急車同乗</li> <li>・医療機関との連携</li> <li>・児童・教職員の健康管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話対応</li> <li>・各種連絡</li> </ul>
					給食室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火元の確認</li> <li>・施設見回り</li> </ul>

担当学級の児童の安全確保（被害防止・避難指示）を的確に。